

## 平成27年度 第1回知立市図書館協議会 議事録

### 1. 日時・場所

平成27年6月24日（水） 午前10時00分～午前12時00分  
知立市図書館2階 視聴覚室

### 2. 出席者

委員：桂川奈穂子、野村典子、橘玲子、朝倉清一、松尾恵子、  
日比野進、武井繁樹（欠席者：増田憲治、橋本昭）  
事務局：川合教育長、石川教育部長、鶴田文化課長、近藤課長補佐、  
上田主事、田中主事

### 3. 協議事項

- (1) 平成26年度事業実績報告及び平成27年度事業計画について
- (2) 第2次知立市子ども読書活動推進計画（案）について
- (3) その他

### 4. 概要及び経過

（午前10時00分開会）

進行：近藤課長補佐

- (1) 教育長あいさつ
- (2) 自己紹介
- (3) 会長・副会長の選任
- (4) 会長・副会長あいさつ

協議事項の概要は次のとおり

野村委員が途中で退出するため、会長の提案により、特に委員各位からの意見聴取が必要な協議事項（2）から協議を始める。

**協議事項（2）第2次知立市子ども読書活動推進計画（案）について**

朝倉会長 協議事項（2）について、事務局より説明をお願いします。

事務局 第2次知立市子ども読書活動推進計画（案）について、資料にもとづいて説明。

野村委員 第3章の3において、ボランティアグループが学校や児童センターで読み聞かせを実施している点も加えていただけたらと思います。

鶴田課長 活動する中で、図書館や学校に対する要望等はございますか。

野村委員 読書週間が同じ時期に設定されているため、学校側の希望に添えないことがあります。またストーリーテリングの性質上、新たにメンバーが加わるのが難しい状況です。

（野村委員退出）

事務局 第2次知立市子ども読書活動推進計画（案）について、付け加えて説明。

朝倉会長 対象の設定について考える必要があると思います。どの取組みにおいても知立市の子どもたち全員を視野に入れて進めるのは、結果が伴うのでしょうか。かえって読書嫌いの子どものを増やしてしまわないか懸念されます。

橘委員 子どもたちの個性を尊重することは重要ですが、広く読書に親しむ機会を提供する必要はあると思います。読書嫌いな子どももこれから好きになる可能性はありますから、気軽に本に親しめる環境を提供できると良いと思います。

日比野委員 読書の好き嫌いに関するアンケート結果では、読書好きな子どもが小学生から中学生にかけて17%も減っています。この点は今後分析が必要でしょう。読書感想文が理由のひとつではないでしょうか。求められた読書では楽しみを見出すことが難しいです。ただ、いつでも本を手にとることができる環境を整えることは必要ですね。

また多様化する子どもたちの興味を読書へ導くために、高学年には読む読書に加え調べる読書を推進してはどうでしょうか。自発的な読書活動として紙芝居を子ども自身が読み聞かせることも良いと思います。

ヤングアダルトコーナーの取扱いも検討が必要です。劇画資料の取扱いも含め、子どもたちの意見を聞く機会を設けてはいかがですか。一日司書OBを組織化し、図書館活動に巻き込むのも手段のひとつだと思います。

また図書館だよりを学校段階別に分けるのも良いでしょう。現行の図書館だよりは対象設定が広く感じられます。

経験上、大人が本を読まなければ子どもも読みません。保護者に対する啓蒙活動にも取り組みたいですね。

武井副会長 電子書籍についても検討が必要でしょう。将来のことを考えると住み分けは難しいと思います。

学校現場でも思考力や判断力の育成のために読書活動を進めています。中学校では、始業時間前に学習をさせていましたが現在は読書も勧めています。今では多くの生徒が読書をしており、良い機会になっています。

アンケート結果では学校段階が進むにつれて、読書が好きな理由に感動することを挙げている割合が増えています。感動を味わった子どもが読書好きになると考えられ、そのようなきっかけ作りが重要と思います。また嫌いな理由では小学生の5.2%が本を読む習慣がないと答えていますが、小学校では読書活動が盛んですので、このように答える子どもがいることが疑問です。いずれにしても、学校としては本に親しむ機会を与えられたらと思います。また劇画資料については学校では学習マンガは許可していますが、線引きを明確にする必要性を感じます。

- 橋 委 員 第4章で障がいのある子どもたちのための環境整備が挙げられていますが、現在対面朗読室はどのような状況ですか。
- 事 務 局 対面朗読室は利用が少なかったため、その空間を利用してブラウジングコーナーを拡張しました。
- 松 尾 委 員 特定の利用者がいらっしゃいましたが、図書館までの交通手段がなく利用が途絶えてしまったようです。
- 日比野委員 対面朗読を実施していたある館では、特定の職員に実施依頼が集中してしまい、運営が上手くいかなかったと聞きました。
- 朝 倉 会 長 協議事項（2）については以上でよろしいでしょうか。
- 川合教育長 今後のスケジュールについて説明してください。
- 事 務 局 今後のスケジュールについて説明。  
ご意見は今月末まで受け付けておりますのでお寄せいただけたらと思います。

#### **協議事項（1）平成26年度事業実績報告及び平成27年度事業計画について**

- 朝 倉 会 長 協議事項（1）について、事務局より説明をお願いします。
- 事 務 局 平成26年度事業実績報告及び平成27年度事業計画について、資料にもとづいて説明。
- 日比野委員 資料費は前年と比較してどれ程増加しましたか。
- 鶴 田 課 長 増税分の約3%が増加しましたが、本自体の価格も上がりましたので実質的な購入冊数は変わりません。
- 朝 倉 会 長 ほかにご意見がないようですので協議事項（3）に進みます。

#### **協議事項（3）その他**

- 朝 倉 会 長 その他について、何かご意見はございますか。
- 日比野委員 先日老人会にて知立市図書館で貸出をしている大型紙芝居の上演があり、非常に喜ばれました。大型紙芝居を含めた紙芝居の貸出を老人会や子ども会などのイベント向けに案内してはどうでしょうか。また合わせて拍子木を貸し出していただけると良いですね。それから上演している間に紙芝居が反ってしまい読みづらいので、改善していただけたらと思います。
- 鶴 田 課 長 子ども会として利用する機会がありますか。

桂川委員 年に数回あるお楽しみ会で活用が可能だと思います。ただし個々の地域での活動ですので、毎月の定例会での伝達にあたり図書館からチラシ等をいただけると良いです。

朝倉会長 ほかにご意見はございますか。

鶴田課長 『絶歌』の所蔵についてご意見を賜りたいと思います。

日比野委員 所蔵には反対です。被害者の許可を得ずに出版している点において、表現の自由の範疇を超えていると考えます。個人で入手する手段はあるのですから、市民の税金から成る図書館の資料費を投じるべきではないでしょう。

朝倉会長 過激な表現があるのなら所蔵するのはいかがかと思います。しかしいずれにしても知立市図書館としての見解を明らかにする必要がありますね。

日比野委員 図書館には資料収集の役割がありますが、国立国会図書館や、郷土資料として兵庫県立図書館や神戸市立図書館が保存することは必要かもしれません。しかし知立市図書館が所蔵する必要はないと思います。

鶴田課長 会長がおっしゃったように、どのように対応するにしても知立市図書館としての見解を明確にできるよう内部で議論したいと思います。

朝倉会長 ほかにご意見がないようですので、以上で平成27年度第1回図書館協議会を終わります。

(午前12時00分閉会)